

令和3年度第1回袖ヶ浦市公民館運営審議会

1 開催日時 令和3年5月20日(木) 午後3時開会

2 開催場所 根形公民館 2階視聴覚室

3 出席委員

委員長	稲毛 博夫	委員	片寄 礼子
副委員長	大野 俊江	委員	山田 まち子
委員	庄司 光利	委員	篠原 和行
委員	代田 雅文	委員	前田 元子
委員	田中 輝博	委員	石井 喜三江
委員	早川 敦		

(欠席委員)

副委員長	齋藤 隆彦
------	-------

4 出席職員

教育部長	根本 博之	長浦公民館顧問	地引 等
生涯学習課長	高浦 正充	根形公民館館長	大田 知司
市民会館館長	濱崎 雅仁	根形公民館顧問	平賀 栄三郎
市民会館副主幹	三沢 徹	根形公民館主幹	葛田 陽子
平川公民館館長	中畑 浩治	平岡公民館館長	鹿嶋 章夫
平川公民館顧問	今宮 公雄	平岡公民館顧問	在原 徹
長浦公民館館長	多田 智子		

5 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

6 報告

(1) 令和2年度市民会館・公民館事業の実施結果について

7 議題

(1) 令和3年度市民会館・公民館の事業計画について

(2) 令和3年度公民館運営審議会の年間計画について

(3) その他

8 その他

9 議事

稲毛委員長

報告（1）令和2年度市民会館・公民館事業の実施結果について、事務局より説明をお願いします。

事務局

（資料1ページから21ページに基づき、濱崎市民会館館長、今宮平川公民館顧問、多田長浦公民館館長、大田根形公民館館長、鹿嶋平岡公民館館長が説明。）

稲毛委員長

ただいまの説明について、委員の皆様のご質問等があればお受けします。

片寄委員

決算額に関して2点質問する。

1点目は、資料1ページの市民会館、No.11成人式実施事業について、成人式の参加人数が減っているので前年度より決算額も減っていることは理解する。この減った25万円を記念写真撮影用としてパネルを作成していただいた青少年相談員の方への気持ちとして、何か代用できればよいかと改めて思った。

2点目は、資料2ページのNo.23公民館運営審議会について、令和元年度は4回、令和2年度は書面会議を含めて5回を実施し、決算額は若干増えている。公民館運営審議会に限らず、書面会議に関する市の全般的な考えを参考に伺う。

濱崎市民会館館長

まず、成人式実施事業のパネルの制作費については、青少年相談員各支部の予算の中で提供していただいたもので、市の成人式事業の予算から支出したものはない。

次の書面会議については、総務課へ主に委員への報酬の支払いに関して、他の審議会はどうであるか問い合わせたところ、書面会議においても委員には時間を割いていただいているので、他の審議会でも書面会議で会議を行った場合は委員等へ報酬を支払っているとの回答であった。よって、公民館運営審議会においても同様としている。

稲毛委員長

他にございませんか。

質疑がないようですので、報告（１）については、これで終了いたします。
続いて、議題（１）令和３年度市民会館・公民館の事業計画について、事務局より説明をお願いします。

事務局

（資料２ ２ページから３ ２ページに基づき、濱崎市民会館館長、中畑平川公民館館長、地引長浦公民館顧問、平賀根形公民館顧問、鹿嶋平岡公民館館長が説明。）

稲毛委員長

ただいまの説明について、委員の皆様のご質問等があればお受けします。

篠原委員

新型コロナウイルス感染症の状況によって、計画を立てても実施できなかったり、縮小して実施したら人数が減ってしまったなど、いろいろと大変な１年だったと思う。

資料に「ウィズコロナ」「ポストコロナ」という記載もあるが、５月からコロナワクチン接種の受け付けが開始した。市役所にはＱＲコードの読み取りができないなど問い合わせが多数あるかと思う。公民館に行けば、接種の申し込み方法をレクチャーしてくれるような方針があって、教えてもらえるかと期待して行ったが、なかった。コロナワクチン接種は市全体で力を入れている事業である。公民館でもスマートフォンの使い方がわからない人にやり方を教えるということで、それが学習へとつながり、結果として事業となる。教育委員会から市役所内の各部とお互いに助け合う働きがけをして、連携していくような事業の作り方ができるのではないかと思う。無理をせずに、できる方法を考えていただきたい。

濱崎市民会館館長

ご意見ありがとうございます。コロナワクチン接種の申し込みに際しては、健康推進課より公民館の窓口で高齢者等の問い合わせや操作説明には対応するよう依頼があり、準備はしていたが積極的な周知はしていなかった。委員からご意見いただいたような事業としてできるかどうか、１つのやり方として検討していきたい。

根本教育部長

ありがとうございます。市民会館館長からも説明したとおり、公民館にいらした場合はチラシを渡すようにしていたが、そのための人員が割けない状況であるため、積極的なアナウンスはしていなかった。とは言っても地域と馴染みがあ

り、普段から高齢者の団体などが利用されている中で、誰からも相談されるような公民館として相談できる体制を示すことができればよかったと思う。参考にさせてもらおう。

大野委員

各館の取り組みの良かった点について、いくつか述べる。

市民会館の今年度から始まる地域人材育成講座で、地域のことを知るウォーキングはとても良い取組だと思う。

平川公民館では、資料9ページ記載の昨年度「地域のチカラ」をアピールしたというのはとても良いと思う。継続して取り組んで欲しい。また、「地域のチカラ」は高齢者の方に聞いてみないとわからないことが多い。他の館でも地域の人から若い人へと教えてあげるといような取組をして欲しい。

根形公民館の「ねこまろ」では、N. O. Cが月1回の打ち合わせを行うようになった。また、昨年参加した子どもが、中学生になったら自分達も手伝いたいと自主的な気持ちを植え付けたという事業の持っていく方に感動した。もう1つ、根形公民館の地域人材育成講座では、昨年度、根形中学校の生徒にも機会を提供したいという計画をしていた中で、今年度、保護者と生徒を取り込んでいるというところが評価できる。

長浦公民館の子育てパパ応援講座と男性セミナーでは、調理実習の計画を立てているが、現在2時間という部屋の利用制限がある中で、どのように実施していくのか伺う。

多田長浦公民館長

子育てパパ応援講座では2時間の利用時間内で可能な工程で計画をしている。男性セミナーではそば打ちを予定している。両講座とも作った後は、その場で食べずに持ち帰っていただく。

片寄委員

令和3年度から新しくなった教育ビジョンに基づいた公民館の事業計画を立てていて、これまでよりも精査されていて、わかりやすくなった。教育ビジョンでは、小学校に入る前の子を持つ保護者を対象とした事業から始まり、小学校・中学校の保護者、それから地域の子ども、そして社会教育の活動を支援していき、最後は地域人材の育成まで持っていくという流れができている。地域人材育成講座は、これまでの講座とは違い、講座を受けている中から人材を育てていくという最終的な目標が教育ビジョンに載っており、そのような使命があるかと思う。是非、各館とも頑張っていたきたい。

幼児家庭教育学級では、全部の館がリニューアルをして内容も変わったので期待している。

長浦公民館の地域人材育成講座について、目的・内容をもう一度、説明をお願いしたい。

地引長浦公民館顧問

長浦公民館では地区住民会議「ながうら青空の会」の役員の高齢化・固定化や会員の減少といった状況があり、これを地域課題の1つとして捉えて、後継者の育成という形で地域人材育成講座を開設したいと考えている。その手段として、公民館に来たことがない、公民館に関心があっても足を運んだことのない方、例えば、退職されて時間はあるけれども公民館を知らない、子育てが一段落して時間に余裕のある女性などをターゲットとして公民館デビューにアプローチしていく。青空の会で今ある「溜まり場」という活動に若い方を引き込んでいきたいと考える。具体的には、青空の会や住民会議活動の事業に参加したり、我々スタッフ側の体験をしてもらうようなことを計画している。まずは公民館に足を運んで、公民館の活動を知ってもらおう。そのような中で、人とのつながりや生活の広がりが良いものと感じ取ってもらい、引き込んでいきたい。できれば、次のリーダーとなる人材の掘り起こしにつなげればよいと考えている。

石井委員

日頃、市民会館を利用させていただき、この場でお礼を申し上げます。

乳幼児家庭教育学級では袖ヶ浦駅北側地区からの申込者が多く、土日の講座にも参加が多かったとの記載があり、安心した。この若い人達は市民会館を利用しているのか。

濱崎市民会館館長

昨年度の乳幼児家庭教育学級では、半数近くが袖ヶ浦駅北側地区の方であった。本日、袖ヶ浦駅北側に新しく越してきた方から、子ども30人程度で遊ぶ場所として市民会館の中ホールを利用したいという相談があった。袖ヶ浦駅北側地区では地区会館がないので、市民会館の場所の提供は積極的に行っていきたい。また、何かしらの形でコンタクトを取っていき、新しい試みができたら良いと考える。

石井委員

よろしく申し上げます。

濱崎市民会館館長

令和3年度市民会館事業計画について、1件事業を追加させていただきたい。資料24ページの各種行事推進事業に「ファミリー劇場」を追加する。市制施行30周年の記念事業として実施する。以前、市内の小中学校で活動提供していた

劇団に公演を依頼し、夏休み期間中に実施することになった。

稲毛委員長

他にございませんか。

質疑がないようですので、議題（１）についてはこれで終了いたします。

続いて、議題（２）令和３年度公民館運営審議会の年間計画について、事務局より説明をお願いします。

事務局

（資料３８ページに基づき、三沢市民会館副主幹が説明。）

稲毛委員長

ただいまの説明について、委員の皆様のご質問等があればお受けします。

（質疑等なし）

稲毛委員長

質疑がないようですので、議題（２）についてはこれで終了いたします。

続いて、議題（３）その他について、事務局より説明をお願いします。

事務局

（資料３９ページに基づき、三沢市民会館副主幹が説明。）

稲毛委員長

ただいまの説明について、委員の皆様のご質問等があればお受けします。

（質疑等なし）

稲毛委員長

質疑がないようですので、議題（３）についてはこれで終了いたします。

その他、事務局より何かございますか。

以上をもちまして、本日の議事はすべて終了いたしました。慎重審議ありがとうございました。

午後４時４０分 閉会

令和3年度第1回袖ヶ浦市公民館運営審議会

日時：令和3年5月20日（木）

委嘱状交付後～午後5時

場所：根形公民館 2階視聴覚室

次 第

1 開会のことば

2 委員長あいさつ

3 教育部長あいさつ

4 審議会委員・職員紹介

5 報告

(1) 令和2年度市民会館・公民館事業の実施結果について

6 議題

(1) 令和3年度市民会館・公民館の事業計画について

(2) 令和3年度公民館運営審議会の年間計画について

(3) その他

7 その他

8 閉会のことば

第24期袖ヶ浦市公民館運営審議会委員名簿(令和3年度)

No.		氏名	選出区分	備考
1	委員	しょうじ みつとし 庄司 光利	学校教育 小中学校長会代表	1期目
2	委員	しろ た まさふみ 代田 雅文	社会教育 文化協会代表	2期目
3	委員	た なか てるひろ 田中 輝博	社会教育 子ども会育成会連絡協 議会代表	3期目
4	委員	はやかわ あつし 早川 敦	社会教育 音楽協会代表	3期目
5	委員	いなげ ひろお 稲毛 博夫	社会教育 スポーツ協会代表	委員長 8期目
6	委員	さいとう たかひこ 齋藤 隆彦	家庭教育	副委員長 3期目
7	委員	おおの としえ 大野 俊江	学識経験者	副委員長 5期目
8	委員	かたよせ れいこ 片寄 礼子	学識経験者	3期目
9	委員	やまだ まち子 山田 まち子	学識経験者	2期目
10	委員	しのはら かずゆき 篠原 和行	学識経験者	1期目
11	委員	まえだ もとこ 前田 元子	学識経験者	1期目
12	委員	いしい きみえ 石井 喜三江	公募委員	1期目

任期 令和2年7月1日から令和4年6月30日まで
(庄司委員は前任の退職に伴い、令和3年4月28日から令和4年6月30日まで)

報告（1）令和2年度市民会館・公民館事業の実施結果について

【市民会館】

No.	事業名		実施期日・回数等	参加人数	決算額 (千円)	
1	目標1① (ア)地域 で子どもを 守る体制 づくり	青少年健 全育成事 業	地区住民会議(坂戸の森みどりの会)活動	通年	各種団体22団体	
2			青少年相談員支部活動	通年	青少年相談員14人	
3			子ども会育成会支部活動	通年	単位子ども会7団体	
4			世代間交流事業	中止	—	—
5			通学合宿	中止	—	—
6	目標1② (ア)家庭 の教育力 向上のた めの支援	家庭教育 総合推進 事業	乳幼児家庭教育学級(うたたねハッピーくらぶ)(根形公民館と合同)	8月8日～ 12月22日 8回	148人 20	
7			地域家庭教育学級	10月7日 1回	3人 0	
8			中学校家庭教育学級	11月25日 1回	5人 0	
9			親業訓練入門講座	11月7日・ 11月28日 2回	26人 88	
10	目標1③ (ア)公民 館における 青少年事 業の充実	青少年教 育推進事 業	子どもチャレンジ教室	1月16日 1回	5人 5	
11	成人式実施事業 (記念写真撮影スポットの提供)		1月10日	89人	594	
12	目標2① (イ)社会 教育関係 団体の活 動への支 援	利用者懇談会	3月19日 同日 中に3 回に分 けて実 施	32団体	—	
13	目標2② (ア)市民 への学習 機会の提 供と地域 と連携し た公民館 活動の充 実	社会教育推進員活動		通年	社会教育推進員9人	
14		成人教育 推進事業	女性セミナー	9月4日～ 1月14日 5回	87人 3	
15			さわやかセミナー	11月15日～ 1月17日 3回	12人 10	

No.	事業名		実施期日・回数等	参加人数	決算額 (千円)		
16	目標2② (ア)市民 への学習 機会の提 供と地域と 連携した 公民館活 動の充実	成人教育 推進事業	単発講座	7月6日～ 12月14日	3回	19人	10
17			舞台コーディネーター養成講座		中止	—	—
18		高齢者い きがい促 進事業	昭和ふれあい教室 (高齢者教室)	9月30日～ 12月17日	4回	180人	6
19	目標2③ (ア)文化・ 芸術振興 のための 市民活動 の支援	各種行事 推進事業	市民会館まつり代 替行事「市民会館 サークル等作品展」	10月31日 11月1日	2日間	98点 109人	13
20			ロビー展示	通年		66点 5団体	0
21			第39回市民音楽 フェスティバル(音 楽協会との共催)	11月23日	中止	—	—
22			第33回芸能文化ま つり(文化協会との 共催)	1月24日	中止	—	—
23	目標3① 公民館運 営審議会 の意見の 反映	公民館運営審議会		6月25日～ 2月	5回	委員12人	391

○ 市民会館事業の総括

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による2度の緊急事態宣言が発令され、市民会館、公民館は、感染の拡大を防止するため、のべ4か月近く施設を休館しました。また、主催事業は、実施回数や定員を減らしたり、屋外や大ホールを活用して実施するなど、「3つの密」の回避に努めました。一方、利用時間や飲食の制限などにより、創作活動や調理を行うサークルでは、十分な活動時間を確保できず活動の停滞、会員のモチベーションの低下などが課題となりました。

1 地域全体で子どもを育む環境づくりの推進

① 学校・家庭・地域の連携強化による地域の教育力の向上

市民会館は、地域の青少年育成団体で構成される昭和地区住民会議「坂戸の森みどりの会」の構成団体として事務局を務めました。昭和地区住民会議「坂戸の森みどりの会」では、地域で子どもを守る取組として、子ども安全パトロールや夏季愛のパトロールを実施しました。幸いにも、令和2年度中に大きな事故等の発生は報告されていません。

また、子どもたちの体験・交流活動等として、ペットボトルロケットづくりや通学合宿、世代間交流事業などを計画しましたが、コロナ禍において大勢の子どもを集めることは感染のリスクを高めることから中止しました。

② 家庭の教育力の向上

子どもの発達段階に応じた乳幼児家庭教育学級、地域家庭教育学級、中学校家庭教育学級の3事業を実施しました。また、子どもの学齢に関係なく子どもを持つ保護者を対象に、親業訓練入門講座を実施しました。

乳幼児家庭教育学級は、親子を対象とした体験型講座を中心に開催しました。袖ヶ浦駅北側地区からの申込者が多く、また土曜日の開催の講座には、父親の参加も多くありました。コロナ禍において保護者及び家族内での交流機会が減少している中で、それらの機会を求める声に応じるとともに、子育てについて理解を促進する場を設けることができました。

地域家庭教育学級及び中学校家庭教育学級は、新型コロナウイルスへの感染の不安のため、それぞれ合同講演会のみを開催しました。地域家庭教育学級合同講演会の受講者からは、子どもへの言葉かけや接し方を見直していきたいとの感想が多くありました。

また、中学校家庭教育学級合同講演会の受講者からは、「自分が以前から感じていて、子どもに伝えていたことが間違いではなかったことが確認できた」など、様々な気づきがあった感想が寄せられました。

親業訓練入門講座の受講者からは、「話を聞くことの大切さがよくわかった。悩みすぎていた育児について、もう一度頑張ってみようと思えた。」「子どもが話してくれるようになった。小さいなりに何がイヤなのか話してくれるようになって、対処できるようになった。」などの意見が聞かれ、より良い親子関係を作るための知識、技術を学ぶことができました。

③ 地域の拠点づくりの推進

小学4年生から6年生を対象とした子どもチャレンジ教室は、新型コロナウイルス感染症への対策から、従来のようなグループワークや調理実習等を行うことができない状況で、どのように子どもたちに協調性の向上を図る取組を実践していくか課題となりました。

2 市民一人ひとりの生涯を通じた学習の支援

① 生涯学習推進体制の充実

公民館やサークル活動のあり方について理解を図るほか、利用者の意見、各団体が抱える課題について聴く場として、定期利用団体との利用者懇談会を、令和2年度は蜜を避けるため3回に分散して開催しました。サークルからは、2時間の時間制限について緩和を求めるなど館に対し様々な意見をいただきました。

② 人と人をつなぐ社会教育の充実

昭和地区の公民館として、地域住民の幅広い学習ニーズに応えるため、公民館運営審議会での意見聴取や講座生のアンケートなどをもとに、社会教育推進員の参画により学級・講座の企画・運営を行いました。そして、子どもから高齢者まで幅広い世代に対してコロナ対策を講じた上で事業を実施しました。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大は、主催事業にも大きな影響を与えましたが、女性セミナーや昭和ふれあい教室（高齢者教室）などで「新型コロナウイルス感染症」に関する学習機会を提供し理解を図ることができました。

なお、地域課題に取り組む「地域人材育成講座」の令和3年度からの実施に向け、地域課題の利用者の聴き取りと公民館職員によるワーキンググループによる検討を行いました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため「3つの密」の回避として、(大勢の)人が集まること、対面での会話、人と人の接触などが避けられるようになりました。人と人とのつながり、関りを大切にしてきた公民館にとって、「離れていてもつながる」取組を考えることが課題となりました。

③ 地域に根ざす文化・芸術活動の推進

市民会館大ホールでは、文化協会や音楽協会などの社会教育関係団体の発表を通して広く市民に文化・芸術の振興に努めています。しかし、令和2年度は、市民会館まつりをはじめ、市民音楽フェスティバル、芸能文化まつりなどの大規模イベントはどれも中止となり、市民会館まつりは「市民会館サークル等作品展」として規模を縮小し展示のみを行いました。

さらに、大ホールを活用した市民の文化・芸術活動はそのほとんどが中止となり、団体のモチベーションの低下が心配され、団体の支援の方法も見直す必要があります。

3 市民のニーズに応じた市民会館・公民館づくり

① 公民館運営審議会の意見の反映

市民会館事業の企画や諸課題について提案をし、公民館運営審議会の意見を反映しながら公民館運営の充実を図りました。

② 運営評価への取り組み

市民会館の事業・運営について客観的な評価と改善のため、講座参加者へアンケートを実施しました。

③ 職員の資質の向上

新型コロナウイルス感染症により、千葉県公民館連絡協議会、君津地方公民館連絡協議会、君津地方社会教育研究会等の対面での研修会は中止となりましたが、動画による配信やリモート開催などが試行されました。研修機会が減少する中、公民館職員としての資質の向上に努めました。

④ 公民館施設の利用促進

地域の住民にとって身近で、人の集まる、地域の拠点である公民館としての市民会館を目指し、コロナ禍における施設の利用について定期的に見直しを図りました。

今後は、“with コロナ” “post コロナ” を視野に入れ、市民が学び、つながり、支えあう社会教育の拠点として、住民主体の学習活動を展開し、心豊かなたくましい人づくりと地域づくりの実現に向けた運営を行います。

【平川公民館】

No.	事業名		実施期日・回数等	参加人数	決算額 (千円)	
1	目標1① (ア)地域 で子どもを 守る体制 づくり	青少年健 全育成事 業	地区住民会議(中 富ふれあいの会)活 動	通年	各種団体15団体	
2			青少年相談員支部 活動	通年	青少年相談員9人	
3			子ども会育成会支 部活動	通年	単位子ども会3団体	
4	目標1② (ア)家庭 の教育力 向上のた めの支援	家庭教育 総合推進 事業	幼児家庭教育学級 (すまいる学級)(平 岡公民館と合同)	8月19日～ 12月15日 5回	14人	平岡で 計上
5			中富地域家庭教育 学級	10月7日～ 12月16日 2回	16人	0
6			平川中学校家庭教 育学級	11月25日 1回	2人	0
7	目標1③ (ア)公民 館における 青少年事 業の充実	青少年教 育推進事 業	子どもクラブ	11月28日 1回	23人	4
8			書き初め教室	中止	—	—
9	成人式実施事業 (記念写真撮影スポットの提供)		1月10日	69人	市会で 計上	
10	目標2① (イ)社会 教育関係 団体の活 動への支 援	利用者懇談会	中止	—	—	
11	目標2② (ア)市民 への学習 機会の提 供と地域と 連携した 公民館活 動の充実	社会教育推進員活動		通年	社会教育推進員10 人	
12		成人教育 推進事業	女性セミナー	7月21日～ 11月25日 4回	45人	16
13			園芸講座	7月14日～ 12月15日 5回	47人	16
14			地域課題解決講座	中止	—	—
15			単発講座(防災講 座)	12月12日 1回	8人	10
16		高齢者 いきがい 促進事業	うぐいす学級(高齢 者教室)	7月16日～ 10月15日 2回	31人	14

No.	事業名		実施期日・回数等	参加人数	決算額 (千円)
17	目標2② (ア)市民 への学習 機会の提 供と地域と 連携した 公民館活 動の充実	高齢者 いきがい 促進事業	地域で取り組む高 齢者講座 (中富地区社協・い きいきサロンと共催)	中止	—
18			平川公民館まつり 代替行事「平川公 民館サークル等作 品展」	11月7日～ 8日 2日間	239点 107人
19	目標2③ (ア)文化・ 芸術振興 のための 市民活動 の支援	各種行事 推進事業	ロビー展示	通年	129点 8団体

○ 平川公民館事業の総括

平川公民館では、地域住民の学習ニーズに応え、社会教育を推進するため、関係機関や社会教育推進員や地区住民会議をはじめ地域の社会教育関係団体等との連携のもと各種の主催事業を実施しました。実施に当たっては、ソーシャルディスタンスを確保するなど「3つの密」の回避や消毒等衛生管理に配慮しました。

1 地域全体で子どもを育む環境づくりの推進

①学校・家庭・地域の連携強化による地域の教育力の向上

青少年の健やかな成長と安全を守るための取り組みを行っている地区住民会議(中富ふれあいの会)の活動を支援しましたが、コロナ禍のため研修会・デイキャンプは中止となり、愛のパトロール・花いっぱい活動も規模縮小で行わざるを得ませんでした。

また、青少年相談員中富支部の活動も支援しましたが、新春チャンピオン大会などの行事がコロナ禍のため中止になりました。

②家庭の教育力の向上

子どもの発達段階に応じて、幼児・中富地域(小学生)・平川中学校のそれぞれを対象にして、家庭教育学級を開設しました。

幼児家庭教育学級については、平岡公民館との合同で、5回開催しました。そのうちの1回は5館合同事業として、子どもたちが本に親しめる機会とする目的として読み聞かせ講座を開催しました。

コロナ禍のため、中富地域家庭教育学級は3回中止、平川中学校家庭教育学級は4回中止せざるを得ませんでした。

③地域の拠点づくりの推進

「子どもクラブ」は年度当初に3回の開催を計画しましたが、コロナ禍のため1回しか開催できませんでした。ただし、焼き芋や割り箸鉄砲づくりなどの非日常的な体験を提供することができました。

2 市民一人ひとりの生涯を通じた学習の支援

①生涯学習推進体制の充実

生涯学習情報の収集をし、ホームページ「中富だより」とフェイスブックを随時更新して、中富地区の情報を発信しました。また、ちば予約システムを活用し、利用者の利便性を向上させました。

また、公民館の経営方針や事業運営についての理解を図るとともに、サークル等社会教育関係団体が自主的に運営できるように支援するため、利用者懇談会の開催を計画しました。(コロナ禍のため中止)

②人と人をつなぐ社会教育の充実

市民の幅広い学習ニーズに応える社会教育の拠点として、また、自己学習から集団

学習へとつなぐ学習の場となるようにするために、成人教育推進事業・高齢者いきがい促進事業として、各種講座を年度当初に合計 26 回の開催を計画しましたが、コロナ禍により合計 14 回の講座が中止となり、12 回の開催に留まりました。

成人教育推進事業では、「女性セミナー」では今年度も「健康」をテーマにして講座を開催しました。そのほかに、単発講座として、「防災講座」を 1 回開催しました。

高齢者いきがい促進事業では、「うぐいす学級」を年度当初に 4 回の開催を計画しましたが、開催できたのは 2 回だけでした。また、中富地区社会福祉協議会のいきいきサロンと共催で行ってきた「おでかけ高齢者講座」は、いきいきサロンがコロナ禍で中止になったため、1 度も開催することはできませんでした。

また、利用者ニーズに沿った施設を目指し、市民が利用しやすく安心で安全な施設を提供するため、施設の定期的な安全点検を実施し、適切な維持管理に努めるとともに、利用者とともに避難訓練を実施して利用者の安全に努めました。

③地域に根ざす文化・芸術活動の推進

ロビー展を開催して、袖ヶ浦市文化協会加盟団体などの社会教育関係団体の活動成果の発表機会を提供するとともに、市民に芸術に親しむ機会の提供を行いました。

駐車場ロータリーに植えられたアオノリュウゼツランが 5 月から成長し始め、7 月 19 日には数十年に一度しか咲かない花が開花して話題を呼び、リュウゼツランの成長過程を定点撮影した写真展を多くの方々に見学していただきました。

また、2 月からは、中富地区出身の上総掘り師・近藤晴次の事績・国指定有形民俗文化財を紹介するロビー展を開催して、地域のタカラをアピールすることができました。

3 市民のニーズに応じた公民館づくり

ロビー等において文化協会や公民館サークル等の作品展示を行い、サークル等の成果発表の場と活動周知の機会を提供することにより公民館利用の促進を図りました。

【長浦公民館】

No.	事業名		実施期日・回数等	参加人数	決算額 (千円)		
1			長浦地区住民会議 (ながうら青空の会) 活動	通年	各種団体25団体		
2	目標1① (ア)地域 で子どもを 守る体制 づくり	青少年健 全育成事 業	青少年相談員支部 活動	通年	青少年相談員22人		
3			子ども会育成会支 部活動	通年	単位子ども会4団体		
4			通学合宿	9月27日～ 9月29日	中止	—	—
5				ながうら幼児家庭教 育学級	9月2日～ 12月3日	5回	23人
6	目標1② (ア)家庭 の教育力 向上のた めの支援	家庭教育 総合推進 事業	ながうら地域家庭教 育学級	9月17日～ 10月7日	2回	18人	0
7			長浦中学校家庭教 育学級	9月29日～ 11月25日	2回	7人	10
8			蔵波中学校家庭教 育学級	11月25日	1回	0人	0
9	目標1③ (ア)公民 館における 青少年事 業の充実	青少年教 育推進事 業	わんぱく教室	12月6日～ 12月19日	2回	11人	22
10			長浦ジュニアお琴 教室	10月3日～ 12月5日	3回	24人	0
11	成人式実施事業 (記念写真撮影スポット の提供)		(蔵波地区)	1月10日	82人	市会で 計上	
			(長浦地区)	1月10日	51人	市会で 計上	
12	目標2① (イ)社会 教育関係 団体の活 動への支 援	利用者懇談会		書面会議	—	—	
13	目標2② (ア)市民 への学習 機会の提 供と地域と 連携した 公民館活 動の充実	社会教育推進員活動		通年	社会教育推進員10 人		

No.	事業名		実施期日・回数等	参加人数	決算額 (千円)	
14	目標2② (ア)市民 への学習 機会の提 供と地域と 連携した 公民館活 動の充実	成人教育 推進事業	女性セミナー	6月25日～ 12月16日 5回	90人	10
15			男の料理教室(男 性セミナー)	7月18日～ 12月12日 2回	13人	12
16			ながうら遊学塾	6月25日～ 12月15日 5回	75人	16
17			お正月飾りづくり講 習会	12月23日 1回	21人	13
18	目標2② (ア)市民 への学習 機会の提 供と地域と 連携した 公民館活 動の充実	高齢者い きがい促 進事業	長浦さわやかスクー ル(高齢者教室)	7月15日～ 11月8日 5回	137人	45
19			長浦公民館まつり 代替行事「長浦公 民館サークル等作 品展」	11月7日～ 11月8日 2日間	195点 232人	35
20	目標2③ (ア)文化・ 芸術振興 のための 市民活動 の支援	各種行事 推進事業	ロビー展示	通年	50点 4団体	0

○ 長浦公民館事業の総括

長浦公民館は、第2期教育ビジョンの基本目標である「明日を拓く 心豊かな たくましい 人づくり」の実現に向け、「地域」「子ども」「市民」の視点から、「学び つながり 支えあう教育」を推進するため、社会教育推進員をはじめとした社会教育関係団体等との連携により各種事業を実施しました。

1 地域全体で子どもを育む環境づくりの推進

①学校・家庭・地域の連携強化による地域の教育力の向上

地域で子どもを守る体制を強化するため、青少年相談員長浦支部や長浦地区住民会議ながうら青空の会をはじめとした青少年健全育成関係団体と各種事業を通じて連携しました。

青少年相談員長浦支部では長浦、蔵波各地区の小中学校で奉仕作業を行いました。

長浦地区住民会議ながうら青空の会では、「溜まり場」を実施し、次代の青少年健全育成者を発掘すべく、活動を行いました。

長浦公民館サークル等作品展示会では、長浦公民館登録サークル等が絵画や手芸作品などを展示するとともに、サークル会員募集やサークルの成果を模造紙により掲示し、サークル活動の良いPRの場となりました。

②家庭の教育力の向上

地域家庭教育学級では、学校給食センター栄養教諭による栄養講話により子育てに関する知識の習得や情報交換の場を提供することができました。

中学校家庭教育学級では総合教育センターを講師に迎えて「スマホ依存症」について学ぶ講座を行いました。

幼児家庭教育学級では同じ年頃の幼児を持つ母親の仲間づくりを中心に、親子で楽しく交流しました。親子レクリエーションや栄養講座などを行う中で育児などについて話しあえる仲間づくりの場を提供することができました。

③地域の拠点づくりの推進

子どもたちに不足しているといわれる様々な体験を提供する場として、公民館における青少年教育事業を充実させました。また、集団活動を通して社会生活に必要な自主性・協調性・社会性を身に付けさせ、心豊かなたくましい子どもを育成するための事業を展開しました。

わんぱく教室では、体験活動を通じて子ども間の交流を目的とし、工作教室、フラワーアレンジメントを行いました。

2 市民一人ひとりの生涯を通じた学習の支援

①生涯学習推進体制の充実

市民の多様化・高度化する学習ニーズに応えるために関係機関・団体の学習情報を収集・共有するとともにホームページやツイッターの充実を図りました。

また、様々なグループ・サークルが施設予約管理システムを利用して社会教育施設を利用できるように努めました。

②人と人をつなぐ社会教育の充実

市民の幅広い学習ニーズに応える生涯学習の拠点として、またコロナ禍でも安心して学習の場として利用できるような教育施設になるよう努めました。そのために公民館で活動する社会教育推進員と現代の課題を的確に捉えた企画を練り、特色のある成人教育・高齢者教育事業を展開するよう努めました。

男の料理教室（男性セミナー）では、調理実習、移動教室を行い、仲間づくりの場を提供することができました。

女性セミナーでは、新型コロナウイルスに関する講義や介護予防についてなど、現代の生活に密着した身近な課題を取り上げることで課題解決の一助となりました。

ながうら遊学塾では、「楽しみながら学ぶ」をテーマに、ハーモニー体操や歴史講話など、健康づくり・趣味・教養・実学など様々な分野の学習を行いました。

長浦さわやかスクールは、地区シニアクラブの代表者と運営委員会を組織し、企画・運営を行いました。参加者のニーズに合わせ、新型コロナウイルスに関する健康講話の他、グラウンドゴルフ大会、映画鑑賞会などを開催し、健康づくりや地域の人達の交流を深める場の提供に努めました。

また、市民が利用しやすく安心して安全な施設を提供するために安全点検日を設け、施設の定期的な安全点検を実施し適切な維持管理に努めるとともに、災害等の際に利用者の安全を確保するための避難訓練を実施しました。

③地域に根ざす文化・芸術活動の推進

文化・芸術振興のための市民活動の支援として、長浦公民館では、わが国の伝統音楽である邦楽を子どもや市民が自ら演奏して楽しむ機会を提供するため、「長浦ジュニアお琴教室」を音楽協会の団体と連携して開催し、子どもの文化芸術活動の充実と邦楽の継承者育成を図りました。

3 市民のニーズに応じた公民館づくり

ロビーにおいて文化協会・公民館サークル等の作品展示を行うことで公民館で活動しているサークルに発表の場と周知の機会を提供することにより公民館利用の促進を図りました。

【根形公民館】

No.	事業名		実施期日・回数等		参加人数	決算額 (千円)	
1	目標1① (ア)地域で子どもを守る体制づくり	青少年健全育成事業	地区住民会議(根っ子の会)活動	通年	各種団体20団体		
2			青少年相談員支部活動	通年	青少年相談員8人		
3			子ども会育成会支部活動	通年	単位子ども会6団体		
4	目標1② (ア)家庭の教育力向上のための支援	家庭教育総合推進事業	乳幼児家庭教育学級(うたたねハッピーくらぶ)(市民会館と合同)	8月～12月	7回	148人	1
5			地域家庭教育学級	10月～12月	2回	4人	0
6			中学校家庭教育学級	11月～12月	3回	3人	0
7			ワーキングママ支援講座	8月～9月	4回	39人	52
8	目標1③ (ア)公民館における青少年事業の充実	青少年教育推進事業	花まる絵画教室	6月～12月	6回	92人	80
9			子ども絵画教室	6月～3月	8回	53人	
10			ねがたオープンキャンパス(ねこまろ)	8月12日 8月17日 3月27日	3回	45人	23
11	成人式実施事業 (記念写真撮影スポットの提供)		1月10日		27人	市会で計上	
12	目標2① (イ)社会教育関係団体の活動への支援	利用者懇談会	3月24日	1回	29団体	—	
13	目標2② (ア)市民への学習機会の提供と地域と連携した公民館活動の充実	社会教育推進員活動	通年		社会教育推進員10人		
14		地域人材育成講座	10月17日	1回	38人	49	

No.	事業名		実施期日・回数等	参加人数	決算額 (千円)	
15	目標2② (ア)市民 への学習 機会の提 供と地域と 連携した 公民館活 動の充実	成人教育 推進事業	成人絵画教室	6月～3月 9回	94人	54
16			地域再発見講座	7月～1月 7回	102人	24
17		高齢者い きがい促 進事業	根形ニコニコ教室 (高齢者教室)	6月～1月 8回	239人	42
18			根形公民館まつり 代替行事「根形公 民館サークル等作 品展」	10月30日 10月31日 3日間 11月1日	530点 484人	113
19	目標2③ (ア)文化・ 芸術振興 のための 市民活動 の支援	各種行事 推進事業	ねがたファミリーコン サート	8月8日 1回	85人	36
20			ロビー展示	通年	92点 9団体	0
21			根形公民館サーク ル作品展	3月13日～ 21日 中止	—	49

○ 根形公民館事業の総括

令和2年度市民会館・公民館経営方針に基づき、地域住民の学習ニーズに応える生涯学習の拠点として、地域の持つ課題や社会の変化に応じた課題を十分に把握して、市民、学校をはじめとした関係機関、各種団体及び社会教育推進員との連携により、市民の生活や暮らしを豊かにする学習活動を展開しました。

1 地域全体で子どもを育む環境づくりの推進

①学校・家庭・地域の連携強化による地域の教育力の向上

地域で子どもの安全を守るため、子ども安全パトロールなどの取り組みを行う地区住民会議及び青少年相談員の活動を支援しました。

子どもたちの体験活動、交流活動を行う青少年相談員、子ども会育成会、地区住民会議及び社会教育関係団体等の諸活動を支援しました。

②家庭の教育力の向上

子育てに関する学習をとおして、同じ世代の子どもを持つ保護者の交友関係を広げることを目的に、子どもの発達段階に応じた家庭教育学級を開設しました。

0歳から小学校入学前の子どもを持つ保護者を対象とした乳幼児家庭教育学級を市民会館と合同で開催しました。土日の開催回数を増やし、父親も学べる親子参加型の学習内容を多く取り入れ、コロナ禍において保護者同士の交流や外出等が制約される中、子育てについての理解を促進する場を提供することができました。

地域家庭教育学級及び中学校家庭教育学級は、今年度も合同講演会以外は合同で実施し、新型コロナウイルス感染症感染対策を考慮した企画・運営に取り組みました。

ワーキングママ支援講座は、これから働くことを考えている、または働いている母親に対して、市の保育の現状、生涯のライフプラン、子育てのモチベーションアップの方法など多様な観点から学ぶ機会を提供しました。母親が働きながらも子どもの心に寄り添い、自分らしく生き生きと子育てができるよう後押しをしました。

ホームページや館報を活用して、家庭教育学級の活動の紹介等の情報提供を行いました。

③地域の拠点づくりの推進

子どもたちに不足しているといわれている自然体験・社会体験などの機会を提供しました。また、集団での活動により社会生活に必要な規範意識や協調性を身につけ、心豊かなたくましい子どもを育成しました。

小学生を対象に「花まる絵画教室（低学年）」や「子ども絵画教室（高学年）」を実施し、子どもたちの豊かな感性を育むとともに、積極的にその活動を周知しました。

また、地域の若者（N.O.C）と協働で、将来、地域を担う仲間となる青少年が集い、交流し、育みあう場所となる「ねがたオープンキャンパス（ねこまる）」を夏と春に開催しました。夏に実施したねこまるでは、勉強支援や体験活動を提供しました。春に実施したねこまるでは、袖ヶ浦公園を活用したウォークラリー等を開催しました。

ねこまるをとおし、N.O.Cと子どもたちが積極的に交流し、子どもたちから中学生になったらN.O.Cと一緒に企画・運営のお手伝いをしたいといった声が挙がるなど、今後のねこまるの継続・発展がより期待できる形となりました。

子ども安全パトロールなど、地域で青少年の健全育成に取り組む地区住民会議への支援を実施しました。

2 市民一人ひとりの生涯を通じた学習の支援

①生涯学習推進体制の充実

生涯学習に関する情報を収集し、学習相談への対応を図りました。

また、ホームページを充実したものとするとともに、館報の発行と併せて、公民館活動の広報を積極的に進めました。

公民館登録サークル等社会教育関係団体の活性化と自主的な運営を支えるため、広報等で活動の周知を行いました。その結果、サークルの会員が増えた事例があるなど、サークル活動の活性化を図ることができました。

②人と人をつなぐ社会教育の充実

市民の幅広い学習ニーズに応える社会教育の拠点として、社会教育推進員の参画により、子どもから高齢者までの幅広い世代を対象に、地域の特性に応じた学級・講座を開催しました。

また、地域の活動拠点として、関係行政機関や地域の各種団体、公民館登録サークルなどと連携・協力を図るとともに、公民館運営審議会の意見を聴きながら引き続き事業運営にあたりました。

地域人材育成講座は今年度から始まった講座であり、1年目は試行的に根形公民館で実施することとし、「根形地区地域防災講演会」を開催しました。テーマを「自分たちでつくる本当に安心できる避難所」とし、自治会の役員や公民館職員などが参加し、今後の防災対策を考える機会を提供できました。また、参加者にアンケートを実施した結果、今回の講演を自身の活動につなげたい、つなげることができるといった声が多数挙がりました。今回の試行講座を踏まえ、自治会と防災について考える機会をつくるほか、中学生を対象にした講演会及び体験会を次年度に行う予定です。

③地域に根ざす文化・芸術活動を推進

文化芸術活動の振興として、登録サークルなどのロビー展示を開催し、学習成果を発表する機会としました。

【平岡公民館】

No.	事業名		実施期日・回数等	参加人数	決算額(千円)		
1	目標1① (ア)地域で子どもを守る体制づくり	青少年健全育成事業	地区住民会議(名幸ヶ丘の会)活動	通年	平岡地区 各種団体18団体		
2			青少年相談員支部活動	通年	平岡支部 青少年相談員11人		
3			子ども会育成会支部活動	通年	単位子ども会10団体		
4	目標1① (イ)子どもたちの体験・交流活動等の場づくり		通学合宿	中止	—	0	
5	目標1② (ア)家庭教育力の向上のための支援	家庭教育総合推進事業	幼児家庭教育学級(すまいる学級)(平川公民館と合同)	8月19日～ 12月15日	5回	14人	27
6			ひらおか地域家庭教育学級	10月7日～ 11月27日	2回	9人	30
7	目標1③ (ア)公民館における青少年事業の充実	青少年教育推進事業	ひらおか子ども教室	9月5日～ 12月19日	3回	42人	11
8	成人式実施事業 (記念写真撮影スポットの提供)			1月10日	69人	市会で計上	
9	目標2① (イ)社会教育関係団体の活動への支援	利用者懇談会		2月9日通知	書面開催	—	—
10		社会教育推進員活動		通年	社会教育推進員10人		
11	目標2② (ア)市民への学習機会と連携した公民館活動の充実	成人教育推進事業	わくわく女性倶楽部	7月29日～ 12月9日	5回	79人	27
12			国際理解セミナー	10月24日～ 3月27日	4回	71人	50
13			男性のための料理教室		中止	—	0
14			ひらおかハッピータイム(世代間交流事業)		中止	—	0

No.	事業名		実施期日・回数等	参加人数	決算額 (千円)
15	目標2② (ア)市民 への学習 機会の提	高齢者い まが促 進事業	ひらおかシニアセ ミナー(高齢者教室)	7月29日～ 12月10日 6回	115人 15
16	供と地域と 連携した 公民館活 動の充実		平岡文化スポーツ まつり代替行事「平 岡公民館作品展示 会」	10月30日～ 11月1日 3日間	457点 420人 83
17	目標2③ (ア)文化・ 芸術振興 のための 市民活動 の支援	各種行事 推進事業	ロビー展示	通年	51点 4団体 0

○ 平岡公民館事業の総括

平岡公民館では、第2期教育ビジョンの基本目標である「明日を拓く 心豊かな たくましい 人づくり」の実現に向け、「地域」「子ども」「市民」の視点から、社会教育推進員や地区住民会議をはじめ地域の社会教育関係団体等との連携のもと、「学び つながり 支えあう教育」を推進するため、各種の主催事業を実施しました。

1 地域全体で子どもを育む環境づくりの推進

平岡公民館では、地域の子どもたちを対象に、感染対策をしながら、様々な分野の体験学習の場を提供しました。

また、地区住民会議や青少年相談員といった青少年の健全育成を目的として活動する社会教育関係団体とともに登下校時の見守り活動などを支援しました。

平岡公民館作品展示会では平岡小学校や平川保育所の作品を展示し、子どもたちの活動成果を地域の方に発表する場を提供することが出来ました。

①学校・家庭・地域の連携強化による地域の教育力の向上

地区住民会議「名幸ヶ丘の会」や青少年相談員平岡支部が実施している「愛のパトロール」など、子どもの安全を守るための活動を支援しました。

②家庭教育力の向上

就学前の幼児を持つ保護者を対象とした幼児家庭教育学級及び、小学生の保護者を対象とした地域家庭教育学級の2つの事業を実施しました。それぞれの学級では、子どもの発達段階に応じた子育てに関する様々な学習や情報交換の場を提供するとともに、保護者同士の交流を図ることで家庭教育力の向上を推進しました。

なお、地域家庭教育学級については、平岡小学校PTAとの連携により、コロナ禍において注目されたマスクの作り方、トラブル防止のためのスマートフォンの使い方について意見を反映し実施しました。

③地域の拠点づくりの推進

地域の青少年教育の拠点づくりを推進するため、「子ども教室」では、様々な分野の体験学習を実施し、新たな興味や発見する機会を提供する事業を実施しました。

2 市民一人ひとりの生涯を通じた学習の支援

地域住民の幅広い学習ニーズに応える社会教育の拠点として、また、自己学習から集団学習へとつなぐ学習の場となるよう各種学級・講座・セミナーを実施しました。企画や運営にあたっては、生涯学習情報の収集と地域住民への提供に努めるとともに、社会的課題や地域課題及び、地域住民の学習ニーズを反映させるため、社会教育推進員との連携・協力のもとに実施しました。

①生涯学習推進体制の整備

館報「みのりの丘」を毎月発行して、主催講座、平岡公民館作品展示会や平岡の歴史などの紹介などを行い、地域に根ざした公民館活動を展開しました。

また、施設内の感染症対策を徹底し様々なグループ・サークルが安心して社会教育施設を利用できるように努めました。

②人と人をつなぐ社会教育の充実

国際理解セミナーでは、JICAの方を講師に招き世界各国の現状、歴史や文化について学習し、有意義な講座を提供することができました。

わくわく女性倶楽部やひらおかシニアセミナーでは、講座生のアンケートなどをもとに、社会教育推進員とともに学級・講座の企画、運営を行い、受講後の生活に役立つ内容を多く実施しました。

③地域に根ざす文化・芸術の推進

平岡公民館文化・スポーツまつりは、コロナ禍により中止となりましたが、代替行事として平岡公民館作品展示会を開催し、その中で平岡公民館登録サークルや地域の方の作品を展示し、公民館での活動を地域の方にPRしました。

3 市民のニーズに応じた公民館づくり

ロビーにおいて文化協会の作品展示を行い、多くの公民館利用者に学習の成果を発表することができました。

議題(1)令和3年度市民会館・公民館の事業計画について

令和3年度市民会館・公民館主催事業

	市民会館	平川公民館	長浦公民館	根形公民館	平岡公民館
青少年教育推進事業	子どもチャレンジ教室 世代間交流	子どもクラブ 書き初め教室	わんぱく教室 長浦ジュニアお琴教室	子ども絵画教室 花まる絵画教室 ねがたオープンキャンパス(ねこまる)	ひらおか子ども教室
家庭教育総合推進事業	幼児家庭教育学級(平川と合同) 小学校家庭教育学級 中学校家庭教育学級 親業訓練入門講座	乳幼児家庭教育学級(市会と合同) 小学校家庭教育学級 中学校家庭教育学級	子育てパパ応援講座 小学校家庭教育学級 中学校家庭教育学級	ワーキングママ支援講座 小学校家庭教育学級	お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座 小学校家庭教育学級
成人教育推進事業	女性セミナー 男性セミナー 舞台コーディネーター養成講座 単発講座	女性セミナー 園芸講座 単発講座	女性セミナー 男性セミナー ながうら遊学塾 お正月飾りづくり講習会	成人絵画教室 地域再発見講座	わくわく女性倶楽部 国際理解セミナー ひらおかハッピータイム 男性のための料理教室
高齢者いきがい促進事業	昭和ふれあい教室 世代間交流(再掲)	うぐいす学級	長浦さわやかスクール	根形ニコニコ教室	ひらおかシニアセミナー
地域人材育成講座 (テーマ)	地域理解	防災	社会教育の充実	防災	防災
	各館で講座を開催するほか、その検証等を行う担当者ミーティングを各館の連携により開催する。				
各種行事推進事業	市民会館まつり 市民音楽フェスティバル 芸能文化まつり ファミリー劇場 ロビー展示	公民館まつり ロビー展示	公民館まつり ロビー展示	公民館まつり サークル作品展 ねがたファミリーコンサート ロビー展示	文化・スポーツまつり ロビー展示
成人式実施事業	成人式	成人式(平岡と合同)	成人式	成人式	成人式(平川と合同)
その他	公民館運営審議会 利用者懇談会 社会教育推進員活動 館報発行・ホームページ更新	公民館運営審議会 利用者懇談会 社会教育推進員活動 館報発行・ホームページ更新	公民館運営審議会 利用者懇談会 社会教育推進員活動 館報発行・ホームページ更新	公民館運営審議会 利用者懇談会 社会教育推進員活動 館報発行・ホームページ更新	公民館運営審議会 利用者懇談会 社会教育推進員活動 館報発行・ホームページ更新

令和3年度市民会館事業計画

◎各種団体など多様な主体との連携により、昭和地区の学習拠点、活動拠点として住民に親しまれる施設を目指します。また、定期利用団体の活動を持続可能なものとするための助言、支援を行います。

(千円)

No.	教育ビジョンの体系	事業名	目的・内容	令和3年度時期・回数	対象・人数	予算額	
1	目標2(1)① 市民への学習機会の提供と情報の発信	ホームページ等による情報の発信	生涯学習情報を収集し、ホームページ等を活用した情報の発信を行います。	随時	—	—	
2	目標2(2)① 家庭の教育力向上のための支援	家庭教育推進事業	乳幼児家庭教育学級(うたたねハッピーくらぶ)(平川公民館と合同)	子育てについての情報や悩み等を共有し、仲間づくりをするとともに、父親の参加を促しながら、よりよい家庭教育につながるきっかけ作りを行います。	6月～12月(全10回)	0歳から就学前の幼児を持つ保護者15人	30
3			小学校家庭教育学級	小学校期における子どもの成長の場としての家庭や地域の役割を理解し、子育てや家庭教育について知識や手法を学びます。	6月～2月(全4回)	昭和地区の小学生の保護者20人	15
4			中学校家庭教育学級	中学校期における家庭・地域の役割について、保護者を対象に学習します。	6月～12月(全5回)	昭和中学校生徒の保護者40人	42
5			親業訓練入門講座	体験学習を通じて、参加者自身が親としての役割や子どもとのコミュニケーションについて考え、見つけ直す場とします。	10月(全2回)	高校生までの子を持つ保護者20人	88
6	目標2(2)③ 地域の教育力向上	青少年教育推進事業	子どもチャレンジ教室	創作活動や自然体験などを通じ、仲間づくりや自立心及び協調性を育みます。	6月～1月(全8回)	昭和地区の小学4年～6年生40人	37
7		青少年相談員支部活動	青少年の健全な育成を推進するため、青少年相談員の支部活動を支援します。	通年	昭和地区青少年相談員14人		
8		地区住民会議(坂戸の森みどりの会)活動	各種団体との協働により、青少年の健全育成を地域をあげて推進するための活動を支援します。	通年	昭和地区各種団体22団体		
9		世代間交流事業	様々な知識、技能を持つ地域の方を講師として講座などを行い、世代を超えた交流を図ります。	12月1回(全1回)	昭和地区の高齢者と親子		
10	目標2(3)① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	成人教育推進事業	女性セミナー	社会的課題や身近な生活課題を取り上げ、女性の社会参加と生き方を考えると共に、仲間づくりを図ります。	8月～2月(全7回)	昭和地区成人女性40人	20
11			男性セミナー	地域に根差した仲間づくりと充実した毎日を過ごすことを目的に知識や楽しみの習得を目指す。社会教育推進員が中心となって企画・運営します。	9月～2月(全3回)	市内在住・在勤の男性20人	12
12			舞台コーディネーター養成講座	大ホール設備の有効活用のため、大ホール機器等を操作できる技術者の育成を行います。	7月～10月(全4回)	大ホール利用者。高校生以上15人	60
13			単発講座	地域住民の潜在的な学習意欲を掘り起こし、学習をとおした生活改善、地域の仲間づくり等が活発に行われる「きっかけ」の場と機会の提供を行います。	10月～2月(全2回)	昭和地区の成人	18
14		高齢者いきがい促進事業	昭和ふれあい教室(高齢者教室)	高齢者が健康で充実した生活を送ることができるよう、学習や交流活動をとおして、生きがいづくりと仲間づくりを行います。	5月～2月(全8回)	昭和地区の60歳以上の方130人	46
15		地域人材育成講座	学習(講座)を通して、受講者が暮らす地域や生活を見つめなおし、受講生の自主活動につなげる。	9月～11月(全3回)	昭和地区の成人	32	

No.	教育ビジョンの体系	事業名	目的・内容	令和3年度 時期・回数	対象・人数	予算額	
16	目標2(3)① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	第34回市民会館まつり(文化協会後援)	地域住民が郷土の文化芸術に親しむ機会とするとともに、定期利用者などの学習成果の発表の場とし、地域の交流を図ります。	11月6日 11月7日 (2日間)	市民	234	
17	目標2(3)② 社会教育関係団体の活動への支援	各種行事 推進事業	ロビー展示	グループ・サークル等が日頃の学習成果を発表し、市民が芸術作品に親しむ場とします。	通年	各種団体 市内小中学校	0
18		第40回市民音楽フェスティバル(音楽協会との共催)	市内のアマチュア音楽グループ・サークルの交流を深めるとともに、市民が多様な音楽を親しめる場を提供します。	11月28日	市民	241	
19		第34回芸能文化まつり(文化協会との共催)	芸能文化活動の普及並びに、芸能文化の交流を通して市民の親睦を深め、豊かな情操を培います。	1月23日	市民	75	
20		ファミリー劇場	子どもの心の成長にとって、かけがえのない感動を提供します。	7月25日	市民	300	
21		子ども会育成会支部活動	子ども会の自主性を尊重しながら支部活動を援助します。	通年	単位子ども会7団体		
22	利用者懇談会	定期利用団体を中心に、市民会館の事業運営について理解を求めるとともに、サークル活動の意義について考える機会とします。	3月 (2回)	定期利用団体	0		
23	目標2(3)③ 学びを支える地域人材の育成と活動の促進	社会教育推進員活動	地域住民の代表として、市民会館事業の企画、運営を職員とともに行います。	通年	社会教育推進員10人	0	
24	成人式		成人となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励まします。	1月9日	H13.4.2 ~ H14.4.1 に 生まれた昭和地区の新成人	568	
25	公民館運営審議会		社会教育法第29条に基づき、公民館における各種の事業の企画、実施についての調査審議を行います。	5月~2月 (全5回)	委員12人	494	
					計	2,312	

令和3年度平川公民館事業計画

◎平川地区の地域コミュニティ・生涯学習の拠点として、実生活に即した教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、地域住民の教養の向上、健康の増進等を図り、もって、地域の生活・文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目指します。

(千円)

No.	事業名		目的・内容	令和3年度 時期・回数	対象・人数	予算額	
1	目標2(1) ①市民への学習機 会の提供 と情報の 発信	ホームページ等による情報の発信	生涯学習情報を収集し、ホームページ、フェイスブック等を活用した情報の発信を行います。	随時	—	—	
2	目標2(2) ①家庭の 教育力向 上のため の支援	乳幼児家庭教育学級(うたたねハッピーくらぶ)(市民会館と合同)	幼児期における家庭の役割や家庭教育について学習し、地域ぐるみの子育てを進めます。	6月～12月 (全10回)	0歳から就学前の幼児を持つ保護者 15人	15	
3		小学校家庭教育学級	健全な子どもを育てるための家庭や地域の役割を学習し、地域ぐるみの子育てを進めます。	6月～1月 (全5回)	中川小学校児童の保護者 随時募集	19	
4		中学校家庭教育学級	中学校期の成長の場として、家庭・学校さらに地域があり、その役割を認識し、健全な中学生の育成に努めます。	6月～1月 (全5回)	平川中学校生徒の保護者 随時募集	16	
5	目標2(2) ③地域の 教育力向 上	地区住民会議(中富ふれあいの会)活動	青少年育成袖ヶ浦市民会議の下部組織として地区住民会議を組織し、青少年育成事業活動を支援します。	通年	中富地区各種団体16団体		
6		青少年相談員支部活動	青少年の健全な育成を推進するため、青少年相談員の地区活動を支援します。	通年	中富地区青少年相談員9人		
7		青少年教育推進事業	子どもクラブ	体験を通して、自然と親しむ心を高めるとともに、様々な学習を行いながら、交流を図ります。	5月～12月 (全7回)	中富地区の小中学生30人	41
8			書き初め教室	登録サークル等を講師として、学習成果の還元と地域の世代間交流を図る。	12月 (全1回)	中富地区の小学3～6年生 20人	6
9	目標2(3) ①誰もが 主体的に 学ぶことが できる社会 教育活動の 推進	成人教育推進事業	女性セミナー	女性自身の生き方が多様化している現在、日常生活における趣味や教養、健康に関することなど、身近な課題をとりあげて学習しながら仲間づくりを行います。	5月～2月 (全7回)	中富地区の成人女性30人	47
10			園芸講座	果樹・野菜の栽培方法や手入れなどの知識や手法を学んで、暮らしの中で緑を楽しむとともに、仲間づくりを行います。	5月～2月 (全8回)	市内在住・在勤成人20人	55
11			単発講座	タイムリーな話題等をテーマにした講座を開催します。	未定 (全3回)	市民	19
12		高齢者いきがい促進事業	うぐいす学級(高齢者教室)	高齢者が健康で充実した生活を送れるように、学習や交流活動を通して一人ひとりの生きがいを促進するとともに、仲間づくりも行います。	6月～2月 (全7回)	中富地区の60歳以上の方 30人	28
13			おでかけ高齢者講座	中富地区社会福祉協議会のいきいき市民サロンと共催して、高齢者を対象にした講座を開催します。	未定 (未定)	中富地区の60歳以上の方 延べ20人	10
14		地域人材育成講座(防災講座)	学習(講座)を通して、自分が暮らす地域や生活を見つめなおし、受講者自身の活動へつなげます。	6月～2月 (全3回)	中富地区の市民	30	
15		各種行事推進事業	第34回平川公民館まつり	11月13日 11月14日 (2日間)	市民	145	

No.	事業名		目的・内容	令和3年度 時期・回数	対象・人数	予算額	
16	目標2(3) ②社会教育関係団体の活動への支援	各種行事 推進事業	ロビー展示	各種団体・サークルの学習成果を 発表する場とし、併せて市民が芸 術作品に親しむ機会をします。	通年	各種団体 市内小中学 校	0
17		子ども会育成会支部活動		子ども会の自主性を尊重しながら 支部活動を援助します。	通年	単位子ども 会 3団体	0
18		利用者懇談会		登録サークル・定期利用団体を 対象に公民館の管理・運営につい て協力を促すとともに、活動の活 性化を図りサークルの育成に努め ます。	3月 1回	登録サー クル・定 期利用 団体	
19	目標2(3) ③学びを 支える地 域人材の 育成と活 動の促進	社会教育推進員活動		公民館活動のリーダーとして企画 運営の協力を得て、地域の活性化 に努めて新しい公民館づくりを目 指します。	通年	社会教育推 進員 9人	0
20	成人式		成人となったことを自覚し、自ら 生き抜こうとする青年を祝い、より 豊かな人生が築けるように、新成人 による自主的な運営を支援します。	1月9日 (全1回)	H13.4.2 ~ H14.4.1 に 生まれた中 富・平岡地 区の新成人	市会で計上	
					計		431

令和3年度長浦公民館事業計画

“温もりと喜びが集う公民館”人と人が交流する中で温もりを感じるとともに、学ぶ喜びや創造する喜びを共有し、ワクワクしながら集う地域コミュニティーの核となる公民館をめざします。

(千円)

No.	教育ビジョンの体系	事業名	目的・内容	令和3年度時期・回数	対象・人数	予算額
1	目標2(1)① 市民への学習機会の提供と情報の発信	ホームページ等による情報の発信	生涯学習情報を収集し、ホームページ等を活用した情報の発信を行います。	随時	—	—
2	目標2(2)① 家庭の教育力向上のための支援	家庭教育推進事業 子育てパパ応援講座	「子育てに臨む父親」を対象として、父親同士の交流や親子での体験等を通じて子育てについて学び理解する場を設け、家庭教育につなげます。	7月～12月 (全5回)	2歳から就学前の幼児を持つ保護者(父親)15人	33
3		小学校家庭教育学級	子どもの成長の場としての家庭や地域の役割を認識し、家庭教育の原理・手法の習得を図り、地域ぐるみの子育てを推進します。	6月～2月 (2校×4回)	長浦・蔵波地区の小学生を持つ保護者各回募集	24
4		中学校家庭教育学級	中学校期における家庭・地域の役割を認識し、家庭教育の原理・手法の習得を図り、地域ぐるみの子育てを推進します。	6月～2月 (2校×4回)	長浦・蔵波地区の中学生を持つ保護者各回募集	23
5	青少年教育推進事業	わんぱく教室	小学生を対象として、異なる学校・学年の子ども達の交流や遊び、移動教室、スポーツなどの様々な体験の場を提供します。	5月～2月 (全8回)	長浦小・蔵波小の4～6年生30人	35
6		長浦ジュニアお琴教室	小学生を対象として、琴の演奏技術の習得を図り、日本の伝統音楽である邦楽の継承者を育成します。	5月～2月 (全13回)	長浦小・蔵波小・昭和小・奈良輪小の4～6年生10人	0
7	目標2(2)③ 地域の教育力の向上	長浦地区住民会議(ながうら青空の会)活動	各種団体との協働により、青少年の健全育成を地域をあげて推進するための活動を支援します。	通年	長浦地区各種団体 25団体	
8		青少年相談員支部活動	青少年の健全育成を推進するため、青少年相談員の支部活動を支援します。	通年	長浦支部青少年相談員 22人	
9		通学合宿	公民館に宿泊し共同生活をしながら学校に通うことにより、連帯感を深め、自立心、忍耐力などを向上させ、たくましい心と身体を育みます。	未定	未定	
10	目標2(3)① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	成人教育推進事業 女性セミナー	日常生活の中で役立つ食や趣味など、女性の視点にたって学習し、仲間づくりをします。	6月～1月 (全8回)	長浦地区の成人女性50人	43
11		男性セミナー	軽運動や料理教室などを通じて交流を図り、よりよい地域でのネットワークづくりを目指します。	5月～12月 (全6回)	成人男性30人	30
12		ながうら遊学塾	趣味・教養・実学など日常生活に即して幅広く学習します。	6月～1月 (全7回)	成人(長浦地区優先) 40人	32
13		お正月飾りづくり講習会	お飾りを飾って新年を迎えるわが国の伝統行事を大切にするため、お正月飾りの作り方を学びます。	12月 (全1回)	市民25人	11
14		高齢者いきがい促進事業 長浦さわやかスクール(高齢者教室)	健康で明るい高齢期を過ごすために、心と身体の健康や地域社会での役割等に関する学習、地域の交流活動を行います。	6月～2月 (全8回)	長浦地区の60歳以上の方 250人	63
15	各種行事推進事業	長浦公民館まつり	公民館定期利用者の学習成果を地域に還元するため、定期利用者の発表の場を設けます。また、まつりを通じて地域住民の楽しい交流を図ります。	11月13日 11月14日 (2日間)	市民	263

No.	教育ビジョンの体系	事業名	目的・内容	令和3年度 時期・回数	対象・人数	予算額	
16	目標2(3)① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	地域人材育成講座	公民館等で行う“学習”をとおして、自分が暮らす地域や生活を見つめ直す場を提供する。	未定	長浦地区の成人20人	35	
17		各種行事 推進事業	ロビー展示	各種文化活動団体・サークル等の活動成果の発表の場とすると共に、芸術文化に対する理解と認識を深めます。	通年	各種団体、サークル、市内小中学校	0
18	目標2(3)② 社会教育関係団体の活動への支援	子ども会育成会支部活動	子ども会の自主性を尊重しながら支部活動を支援し、子どもの健全育成を図ります。	通年	単位子ども会 4団体		
19		利用者懇談会	定期的に利用する団体及びサークルを中心に、公民館の経営方針、事業運営に理解を促すと共に団体活動の活性化を図ります。	3月 1回	各種団体、サークル	0	
20	目標2(3)③ 学びを支える地域人材の育成と活動の促進	社会教育推進員活動	公民館事業の企画運営を職員と共に行い、民間リーダーの英知を結集し、市民参画による公民館づくりを目指します。	通年	社会教育推進員10人	0	
21	成人式		成人となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励まします。	1月9日	H13.4.2 ～ H14.4.1 に 生まれた長浦・蔵波地区の新成人	市会で計上	
					計	592	

令和3年度根形公民館事業計画

◎ホームページなどの情報発信の工夫に努め、根形地区の学習拠点として多くの住民に利用される施設を目指します。また、各種団体など多様な主体との連携・協働により、青少年健全育成や芸術文化の振興活動を支援します。

(千円)

No.	教育ビジョンの体系	事業名	目的・内容	令和3年度時期・回数	対象・人数	予算額
1	目標2(1)① 市民への学習機会の提供と情報の発信	生涯学習情報の収集とホームページ等様々なメディアを活用した情報の発信		随時	—	—
2	目標2(2)① 家庭の教育力向上のための支援	家庭教育総合推進事業	小学校家庭教育学級 小学校期の子どもの成長の場としての家庭、地域の役割を認識し、家庭教育のあり方・手法を学び、地域ぐるみの子育てを支援します。	7月～12月 (全5回)	根形地区の小学生の保護者(各回募集)	11
3		中学校家庭教育学級 中学校期における家庭、地域の役割や家庭教育のあり方・手法を学習することを目的として事業を進めます。	7月～12月 (全5回)	根形中学校生徒の保護者(各回募集)	11	
4		ワーキングママ支援講座 現在働いている、またはこれから働くことを考えている母親に対し、自分らしく生き生きと子育てができるよう、様々な視点から家庭教育支援を行います。	8月・9月 (全4回)	母親15人	58	
5	目標2(2)③ 地域の教育力向上	青少年教育推進事業	花まる絵画教室 自主自立を保ちながら集団の中で協調し、創造性や情緒豊かな人間性を養うことを目指して、水彩画の基礎的な学習と、学校外での仲間づくりを行います。	6月～12月 (全6回)	市内小学1年～3年生 16人	37
6		子ども絵画教室 水彩画を学びながら友達づくりと豊かな感性を培うことを目的とします。	5月～12月 (全9回)	市内小学4年～6年生 16人	58	
7		ねがたオープンキャンパス(ねこまる) 地域の青少年(N.O.C)と小学生及び根形公民館登録サークル等との交流の場を創り出すとともに、夏休みの児童生徒の安全な居場所とふれあいの場を設けます。	8月2日 8月4日 8月21日 8月22日 4日間	N.O.C(根形地区の青少年)及び登録サークル会員等、根形小児童(各回募集)	20	
8		地区住民会議(根っ子の会)活動 根形地区の青少年健全育成を目的として、地域全体として参加できる事業活動を支援します。	通年	根形地区の各種団体等 20団体		
9		青少年相談員支部活動 青少年の健全育成を推進するため、青少年相談員根形支部の活動を支援します。	通年	青少年相談員根形支部 8人		
10		子ども会育成会支部活動 子ども会の自主性を尊重しながら活動を支援し、子どもの健全な育成を図ると共に、支部活動事業の支援を行います。	通年	単位子ども会 6団体		

No.	教育ビジョンの体系	事業名	目的・内容	令和3年度 時期・回数	対象・人数	予算額	
11	目標2(3)① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	成人教育推進事業	成人絵画教室	初心者を対象に、油絵、水彩画等の基本的な知識・技術の習得を図ります。	5月～2月 (全10回)	市内在住・ 在勤成人15人	63
12			地域再発見講座	地域に残された資料や野外活動をとおして、地域の成り立ちや時代背景などを学習し、地域の課題などを発見します。	6月～2月 (全7回)	市内在住・ 在勤成人20人	42
13		高齢者いきがい促進事業	根形ニコニコ教室 (高齢者教室)	健康で充実した生活を送るため、健康に関することや、日常生活に必要なとなる様々な知識を学習する機会を提供するとともに、仲間づくりを行います。	5月～2月 (全10回)	根形地区の 60歳以上の 男女70人	62
14		各種行事推進事業	第35回根形公民館まつり	郷土の文化に親しみながら教養を高め、創造力を培う場とするとともに、講座生、利用者等の学習成果発表の場とします。また、各種催しを通して、幼児から高齢者が集う世代間交流の場とします。	11月6日 11月7日 (2日間)	市民	340
15			ねがたファミリーコンサート	子どもから高齢者まで幅広い世代にプロの演奏に触れる機会を提供します。	8月7日	根形ニコニコ教室生 他	36
16		地域人材育成講座		学習をとおして、自分が暮らす地域や生活を見つめ直し、受講者自身の“主体的”、かつ、“継続的”な活動へつながるよう支援します。 ①防災講演会 ②避難所に係る講演及び避難所体験	①6月19日 ②9月30日	①主に根形地区、平岡地区、中川・富岡地区在住者70人程度 ②根形中学生及び根形地区住民	123
17		各種行事推進事業	ロビー展示	各種団体の日頃の学習成果を発表する場を提供するとともに、主催講座の成果を発表する機会とします。	通年	各種団体他	0
18			根形公民館サークル作品展	根形公民館で活動する美術・工芸関係サークル等の創作活動成果を発表する場とするとともに、参加者相互の交流を促します。	3月12日～ 3月20日	根形公民館で活動する美術・工芸関係サークル等	0
19			利用者懇談会	定期利用団体を対象に、公民館の事業運営とサークル活動について理解を促し、活動の活性化とサークルの育成に努めます。	3月 1回	定期利用団体	0
20		目標2(3)③ 学びを支える地域人材の育成と活動の促進	社会教育推進員活動	公民館の各種事業の企画・運営及び、地域住民の学習ニーズの把握と実施をサポートします。	通年	社会教育推進員10人	0
21		成人式		成人となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励まします。	1月9日	H13.4.2～ H14.4.1に 生まれた根形地区の 新成人	市会で計上
計						861	

令和3年度平岡公民館事業計画

◎地域住民の学習ニーズや地域の実情に応じ、様々な学習機会や世代間の交流の場を提供するとともに、活力ある地域づくりを目指す拠点として、各種事業を展開していきます。

(千円)

No.	教育ビジョンの体系	事業名		目的・内容	令和3年度 時期・回数	対象・人数	予算額
1	目標2(1)① 市民への学習 機会の提供と 情報の発信	ホームページ等による情報の発信		生涯学習情報を収集し、ホームページ等を活用した情報の発信を行います。	随時	—	—
2	目標2(2)① 家庭の教育 力向上のた めの支援	家庭教育 総合推進 事業	お子さんと一緒 に！健康な心と体 づくり講座(幼児家 庭教育学級)	親子で運動をしたり、活動をしながら、子どもの心と体の健康づくりについて学習します。	6月～12月 (全5回)	2歳から就 学前の幼児 とその保護 者15組	62
3			地域家庭教育学級	小学生を持つ保護者を対象に、少年期の成長に必要な家庭環境について学習します。	7月～12月 (全5回)	平岡小学校 児童の保護 者20人	45
4	目標2(2)③ 地域の教育 力向上	青少年教育 推進事業	ひらおか子ども教室	自然体験や社会体験をとおして、様々な分野の知識を楽しく学習します。	7月～2月 (全6回)	平岡小学校 の児童20人 各回ごとに 募集	29
5		青少年相談員支部活動		家庭、学校、地域社会が一体となり、地域に密着した実践活動を通して青少年の健全育成を図るための活動を支援します。	通年	平岡支部 青少年相談 員 11人	
6		地区住民会議(名幸ヶ丘の会)活動		家庭、学校、地域社会が一体となり、地域に密着した実践活動を通して青少年の健全育成を図るための活動を支援します。	通年	平岡地区 各種団体 18団体	
7		ひらおかハッピータイム (世代間交流事業)		地域の住人が集まり、世代間の交流を通して郷土愛を育みます。	12月18日 (全1回)	平岡地区の 高齢者と親 子20人	5
8	目標2(3)① 誰もが主体的 に学ぶこと ができる社会 教育活動の 推進	成人教育 推進事業	わくわく女性倶楽部	女性としての教養を高めるために身近な問題を学習し、地域のネットワークづくりを目指します。	6月～1月 (全8回)	成人女性30 人	40
9			国際理解セミナー	国際化が進むなかで、世界各国の現状を学習し、国際理解を深めます。	8月～12月 (全5回)	市内在住・ 在勤一般成 人30人	61
10			男性のための料理教室	料理の経験が少ない男性を対象に、食事や健康への関心を高めてもらい日常生活のための自立支援を行うことを目的に、楽しみながら料理を行います。	12月 (全1回)	成人男性15 人	0
11		高齢者いき がいがい促 進事業	ひらおかシニアセミナー(高齢者教室)	60歳以上の高齢者を対象に健康で楽しく長生きできる学習の場とし、また参加者相互の交流の場とします。	5月～2月 (全8回)	60歳以上の 方50人	49
12		地域人材育成講座		自分の暮らす地域や生活の中の課題に対し、「学習」を通して解決に向けた取り組みや活動を行います。「みんなでつくる避難所」をテーマに開催します。	6月～11月 (全3回)	平岡地区の 成人30人	40
13		各種行事 推進事業	平岡公民館文化・ スポーツまつり	地域の優れた芸術に親しみ教養を高め、公民館利用者の学習成果の発表の場とするとともに、エンジョイスportsまつりと一体化により、世代を超えた地域住民の楽しい総合交流の場とします。	11月6日 11月7日 (2日間)	市民	209

No.	教育ビジョンの体系	事業名		目的・内容	令和3年度 時期・回数	対象・人数	予算額
14	目標2(3)② 社会教育関係団体の活動への支援	各種行事 推進事業	ロビー展示	各種団体等の発表の場とするとともに、芸術・文化に対する理解を深めます。	通年	各種団体 市内小中学校	0
15		子ども会育成会支部活動		子ども会の自主性を尊重し、子ども会活動を支援します。	通年	単位子ども会 10団体	
16		通学合宿		平岡公民館に宿泊し共同生活をしながら学校に通うことにより、連帯感を深め、自立心、忍耐力などを向上させ、たくましい心と身体を育みます。 ※代替事業を検討中	7月5日～ 7月7日 (中止)	平岡小学校 の児童	
17		利用者懇談会		定期利用団体を対象に、公民館の事業運営についての理解を深めるとともに、サークルの活性化と育成に努めます。	3月 1回	定期利用団体	0
18	目標2(3)③ 学びを支える地域人材の育成と活動の促進	社会教育推進員活動		社会教育の推進を図るため、地域住民の代表として、公民館事業の企画、運営を職員とともにを行います。	通年	社会教育推進員10人	0
19	成人式		成人となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励まします。	1月9日	H13.4.2～ H14.4.1に 生まれた平川地区の 新成人	市会で計上	
						計	540

【参考資料】

令和3年度市民会館・公民館経営方針及び重点施策

1 経営方針

市民会館・公民館は、第三期教育ビジョンの基本目標である「未来を創る 心豊かでいきいきとした人づくり」の実現に向け、「人生100年時代に向け、誰もがかがやける学び」を支援します。

人生100年時代を迎えるにあたり、生涯にわたって学び、充実した生活を送るため、市民の多種多様な学びに対するニーズが高まっていることから、生涯学習に関する情報を収集し、発信する内容を充実させます。

また、市民の学習する意欲を大切にし、学習活動や文化芸術活動に参加する機会や、その学習成果を生かすことのできる環境づくりを推進します。

そして市民の学習活動が、地域の人づくりや地域の絆づくりに貢献できるよう支援します。

「ウィズコロナ」「アフターコロナ」における学びへの支援に向けて、リアルとバーチャル、オフラインとオンラインの組み合わせなどについて調査研究します。

2 重点施策

市民会館・公民館は、基本目標を実現するための施策の方向性を重点施策として生涯学習・社会教育の充実・発展を図ります。

施策の方向性（1）一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実

市民一人ひとりの生涯にわたる主体的な学習活動を支援します。人生100年時代に向け、すべての人の学習意欲に応えられるよう、多様な学習機会の提供や、環境の整備を行います。また、多くの市民が学びの成果を地域で活かし、地域の課題に取り組み、人と人がつながり、支えあう活動を支援します。

施策①公民館運営審議会の意向の反映

市民会館・公民館における各種の事業の企画実施や公民館運営の諸課題について提案し、公民館運営審議会の意向を適切に反映した公民館の運営がなされるよう努めます。

施策②公民館運営の点検と評価

「第三期袖ヶ浦市教育ビジョン」の施策内容を計画的に進めるために、計画内容に基づき事業を実施し、その事業の点検評価を行い、その結果に基づき改善や見直しを行う事業評価方式（PDCA方式）の取組を継続し、計画の実効性と有効性に

ついて検証を行い、効率的な事業の推進のために施策の改善につなげていきます。

施策③多様な主体との連携・協働の推進

地域課題や多様で複雑な社会課題などに、より効果的に対応するため、また、「袖ヶ浦市みんなが輝く協働のまちづくり条例」の趣旨に沿い、市民、社会教育推進員、社会教育関係団体や地域団体などの各種団体、NPO、学校、企業等との幅広い連携・協働を図るほか、行政の関係部門（子育て部門、保健部門、福祉部門等）との連携・協力を図りながら効果的に施策を実施していきます。

施策④市民への学習機会の提供と情報の発信

市民の多種多様な学習ニーズに応えるため、講座内容を充実させ、様々な学習機会を提供します。また、生涯学習情報を収集し、広報そでがうらやホームページ、SNS等で市民に発信します。学習相談にもきめ細やかに対応することにより、市民の学習活動を支援し、継続した学習の場を提供します。

施策の方向性（２）家庭と地域の教育力の向上

保護者が抱える子育ての不安や悩みに対応し、相談の場づくりや情報提供を充実させるとともに、子育てや家庭教育に関する学習の機会を提供します。また、地域全体で心豊かな青少年育成に取り組みます。

施策①家庭の教育力向上のための支援

家庭は、子どもが社会生活を送るうえで必要となる、基本的な生活習慣や、社会的なマナーなどを身に付ける上で重要な役割を担っています。また、地域や人とのつながりが希薄になる中、身近な地域において家庭教育に取り組む必要が高まっています。

そのため、親を対象に子育てのヒントとなる学習機会や家庭で楽しむ活動の提供と、同じ世代の子どもを持つ親同士のつながりを深める取組を行います。

家庭教育学級では、未就学児の保護者を対象とした学級を中心に、学級内容の見直しを行い、令和3年度より新たな学級・講座に取り組みます。市民会館と平川公民館では「乳幼児家庭教育学級」を合同で、長浦公民館では「子育てパパ応援講座」を、根形公民館では「ワーキングママ支援講座」を、平岡公民館では「お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座」を、それぞれ全市域を対象に開催し、家庭教育の支援とともに参加者同士の交流を図ります。

また、家庭教育推進協議会に参画し、関係機関が相互に情報共有を図り、総合的な子育て支援に関する取組について協議をします。

施策②地域の教育力の向上

子どもを取り巻く社会環境の変化の中、心豊かな子どもを育成するため、市民会館・公民館では自然体験や社会体験などの体験活動や、学年の枠を超えた児童の交流の場を提供する青少年教育推進事業を地域の方の協力のもと実施しています。また、地域では、青少年相談員や地区住民会議等が通学合宿・デイキャンプ・世代間交流事業や子ども安全パトロール等を実施し、青少年健全育成活動に取り組んでいます。

こうした地域の方との協働による取組により、地域の教育力の向上を図ります。

平川公民館では青少年の健全育成を目的として、地区住民会議「中富ふれあいの会」の活動を支援します。活動の一環として、久留里線活性化プロジェクトにも参画し、「花いっぱい活動」を通じて駅周辺的环境美化を図るなど、活力ある地域づくりを推進します。

公民館における青少年教育推進事業では、社会体験活動や自然体験活動などを推進し、人を思いやる心や感動する心などの「豊かな心」の育成を図ります。

市民会館では「子どもチャレンジ教室」を、長浦公民館では「わんぱく教室」を、平川公民館では「子どもクラブ」を、平岡公民館では「ひらおか子ども教室」を、引き続き地域の小学生を対象に開催し、様々な体験活動などの機会を提供します。

根形公民館では、小学生を対象に「花まる絵画教室（低学年）」や「子ども絵画教室（高学年）」を実施し、子どもたちの豊かな感性を育むとともに、積極的にその活動を周知します。

また、地域の若者と協働で、将来、地域を担う仲間となる青少年が集い、交流し、育ちあう場所となる「ねがたオープンキャンパス（ねこまろ）」を開催します。

施策の方向性（3）つながり、支えあう社会教育の充実

人と人とのつながりが希薄となる中、社会教育を基盤とした人づくり、つながりづくりが一層重要であると言われています。

そのため、自分が暮らす地域の課題や生活上の課題を学習テーマとした講座を開催し、受講者自身の活動へつながるよう支援を行います。そして、受講者の学習意欲の向上と生きがいや充実感を促進します。

また、庁内連携の一層の推進と社会教育関係団体や社会教育推進員等のボランティア団体との連携により公民館活動を充実させ、住民主体の社会教育活動を推進します。

施策①誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進

市民の学習ニーズや地域課題及び生活上の課題を学ぶ公民館講座を開催します。そして、講座をきっかけとして、受講者が主体となった活動が展開できるよう支援します。

また、庁内各課及び関係機関・団体との連携により、人と人、人と地域をつなぐ公民館活動の充実に努めます。

袖ヶ浦市や各地区の課題をテーマに実施していく過程をとおして、受講者による自主的な学習活動が展開できるよう支援する「地域人材育成講座」を各館で開催するとともに、その検証等を行う担当者ミーティングを各館の連携により実施します。

市民会館では「男性セミナー」を社会教育推進員の企画により実施するなかで、現役世代の男性の地域デビューと公民館の利用の促進に資する事業方法等について検討します。

平川公民館では、園芸講座や、今日的な問題や地域の課題をテーマにした単発講座を開催して、幅広く学習機会を提供します。

長浦公民館では、長浦地区住民会議ながうら青空の会と共催し、公民館で地域住民が気軽に交流できる「溜まり場」などを開催し、次世代リーダーとなる人材の掘り起こしをはじめとする地域支援の仕組みづくりについて引き続き検証します。

平岡公民館では地域の子どもからお年寄りまでの方たちが一緒になって楽しい時間を過ごすことを目的として、「ひらおかハッピータイム（世代間交流事業）」を実施します。

施策②社会教育関係団体の活動への支援

社会教育関係団体や公民館等で活動するサークル等が、自主的な活動を継続できるように、団体の活動の活性化に向けた支援と助言を行います。

市民会館・公民館では、活動団体や個人相互の協力を促すとともに、市民との協働により文化・芸術活動を活性化できるように、展示や発表の機会を提供するなどの様々な支援を行います。

市民会館では音楽協会との共催による「市民音楽フェスティバル」と文化協会との共催による「芸能文化まつり」を開催します。

平川公民館では関係諸団体と連携してロビー展示の充実に図り、学習活動の発表機会の提供をすすめます。

長浦公民館ではわが国の伝統音楽である邦楽を子どもや市民が自ら演奏して楽しむ機会を提供するため「長浦ジュニアお琴教室」を開催するとともに、音楽協会に所属する団体と連携し、子どもの文化芸術活動の充実と邦楽の継承者育成を図ります。

根形公民館では実行委員会が主体となり「サークル作品展」を開催し、主催事業や公民館を拠点として活動する芸術・工芸分野のサークルの学習成果を発表する機会とします。

平岡公民館では、文化・スポーツまつり等でサークルの作品を展示し、サークルの学習意欲を高めるとともに、学習成果を発表する場を提供します。

施策③社会教育施設的环境整備

地域の生涯学習の拠点として、今後も市民が安全・安心に施設を利用できるように、施設の適切な維持管理と定期的な設備の点検を実施し、その結果に基づき改善を図ります。

市民会館では音響設備の更新工事を、平川公民館では体育室照明のLED化、平岡公民館では空冷ヒートポンプチラーの更新工事を実施するなど、設備の改善を図ります。

災害時には地域住民の避難所、福祉避難所としての機能を果たすため、その円滑な運営に向けて、避難所運営マニュアルの検証に取り組みます。

議題（２）令和３年度公民館運営審議会の年間計画について

回	日時	内 容	会 場
1	5月20日 (木)	令和2年度市民会館・公民館事業の実施結果について 令和3年度市民会館・公民館の事業計画について 令和3年度公民館運営審議会の年間計画について 他	根形公民館
2	7月9日 (金)	市民会館・公民館事業の取組状況について① 令和4年袖ヶ浦市成人式について 地区住民会議令和2年度事業報告及び令和3年度事業 計画について 他	市民会館
3	10月14日 (木)	市民会館・公民館事業の取組状況について② 市民会館・公民館まつりについて 他	平川公民館
4	12月21日 (火)	市民会館・公民館まつり実施結果について 令和4年袖ヶ浦市成人式の取組状況について 千葉県公民館研究大会について 他	平岡公民館
5	2月15日 (火)	令和3年度市民会館・公民館事業の成果と課題について 令和4年度市民会館・公民館経営方針及び重点施策(案) について 令和4年袖ヶ浦市成人式の実施結果について 他	長浦公民館

- ◇ 7月 日() 君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会総会(木更津市)
- ◇ 7月 3日(土) 袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会(平川公民館)
- ◇ 11月 6日(土)～7日(日) 市民会館まつり・公民館まつり(根形・平岡)
- ◇ 11月13日(土)～14日(日) 公民館まつり(平川・長浦)
- ◇ 1月9日(日) 袖ヶ浦市成人式
- ◇ 2月 日() 君公連・公運審連合同研修会
- ◇ 2月12日(土) 袖ヶ浦市生涯学習推進大会(市民会館)
- ◇ 未定 千葉県公民館研究大会()

議題（3）その他

① 市民会館・公民館まつりの日程について

11月6日（土）・11月7日（日） 市民会館・根形公民館・平岡公民館
11月13日（土）・14日（日） 平川公民館・長浦公民館

② 成人式の日程について

令和4年1月9日（日）

各会場開式予定時間

午前10時30分 昭和地区、長浦地区、根形地区、平川地区

午後 1時30分 蔵波地区

③ 令和3年度青少年健全育成推進大会実行委員の推薦について

令和3年3月22日付け青育市第53号にて青少年育成袖ヶ浦市民会議会長より、別紙のとおり当該大会実行委員の推薦について依頼がありました。

推薦書の提出期限が4月9日で審議会の開催前であったため、委員長と相談のうえ前田委員を推薦しましたことを報告します。

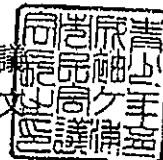
7 その他



青育市第53号
令和3年3月22日

公民館運営審議会
委員長 稲毛 博夫 様

青少年育成袖ヶ浦市民会議
会長 二宮 義文



令和3年度青少年健全育成推進大会実行委員の推薦について
(依頼)

早春の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
また、日頃より、青少年の健全育成にご協力を賜り深く感謝申し上げます。
さて、貴団体が所属していただいている青少年育成袖ヶ浦市民会議では、令和3年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会を、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、開催する予定です。

つきましては、貴団体から実行委員を選出していただき、別紙「実行委員推薦書」を提出くださるようお願いいたします。

また、第1回実行委員会会議を下記のとおり開催いたします。ご推薦いただいた実行委員の方には、第1回実行委員会会議の開催通知を改めて後日送付いたしますので、ご承知おきください。

記

- 1 推薦人数 1名
- 2 提出書類 令和3年度青少年健全育成推進大会実行委員推薦書
- 3 提出期限 令和3年4月9日(金)
- 4 提出先及び
問合せ先 袖ヶ浦市教育委員会 生涯学習課 高橋
電話 0438-62-3743(直通)
FAX 0438-63-9680
Email sode30@city.sodegaura.chiba.jp
- 5 添付文書
①「令和3年度 青少年健全育成推進大会 実行委員推薦書」(1部)
②参考資料「実行委員の推薦について」(1部)
③市民会議パンフレット(1部)

第1回実行委員会会議の日程について

- 日時 令和3年4月23日(金) 午後7時から
- 場所 市役所旧館3階大会議室

令和3年度 市民会館・公民館等 職員録

教育委員会			
職名	氏名	備考	
教育長	御園 朋夫		
教育部長	根本 博之		
市民会館 坂戸市場1566 62-3135			
職名	氏名	備考	
館長	濱崎 雅仁		
副主幹	三沢 徹	環境経済部農林振興課より	
副主査	馬 潤 貴 裕		
主任主事	中 條 はるな	市民健康部長浦行政センターより	
平川公民館 横田115-1 75-2195			
職名	氏名	備考	
館長	中 畑 浩 治	かずさ水道広域連合企業団より	
顧問	今 宮 公 雄		
主査	林 涼 子	福祉部子育て支援課より	
副主査	嘉 茂 尚 人	都市建設部土木管理課より	
主事	今 村 美由希		
長浦公民館 蔵波513-1 62-5713			
職名	氏名	備考	
館長	多 田 智 子	福祉部障がい者支援課より	
顧問	地 引 等	袖ヶ浦市立長浦中学校より	
主査	鈴 木 恵 子	総務部管財契約課より	
副主査	富 士 井 雄 太		
主任主事	野 中 晃 希		
根形公民館 下新田1277 62-6161			
職名	氏名	備考	
館長	大 田 知 司		
顧問	平 賀 栄三郎		
主幹	葛 田 陽 子		
主査	木 村 卓 郎		
平岡公民館 野里1563-1 75-6677			
職名	氏名	備考	
館長	鹿 嶋 章 夫		
顧問	在 原 徹		
主査	岡 本 ヤヨイ	市民健康部市民活動支援課より	
主任主事	切 替 拳 佑		
生涯学習課 坂戸市場1-1 社会教育班:62-3743 文化振興班:62-3744			
職名	氏名	班名	備考
課長	高 浦 正 充		環境経済部農林振興課より
班長	浦 邊 宜 文	社会教育班	
副主幹	小 川 修 也		教育部平岡公民館より
副主査	佐 野 友 章		
主任主事	宮 澤 彩 花		
主事	川 俣 雄 平		
主事	白 石 真 優		市民健康部市民活動支援課より
副課長	稲 葉 理 恵	文化振興班	
主幹	能 城 秀 喜		教育部平川公民館より
主査	柳 井 健		
学芸員	鎌 田 望 里		
学芸員	助 川 諒		